

2026年度 一般選抜 学力検査 (選択科目)

世界史探究

FW2

世

解答番号 ~

【1】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

6世紀半ば、西アジアでは、^(a) ササン朝が勢力を誇っていた。こうした中、アラビア半島の西側、紅海沿いのやや内陸部に入ったところにある都市メッカに多神教で偶像崇拝を行っていた **A** 神殿(のちにイスラームの「神の館」となる)があった。メッカはこの神殿への巡礼者や、紅海沿いの交易ルートを利用する商人たちで賑わう、アラビア半島でも有数の都市であった。そのメッカのクライシュ族ハーシム家に生まれたムハンマドは商人として活動していたが、7世紀に入ると、神の啓示を受けた預言者として教えを説き始めた。唯一神への絶対帰依をアラビア語で意味する「イスラーム」の教えである。しかし、ムハンマドの教えはメッカの人々には受け入れられず、^(b) 彼はその仲間とともにメッカを出て、その北方約 300 キロの位置にあるヤスリブに移った。以後、ヤスリブはメディナと改名される。

メディナで勢力を固めたムハンマドは、かつて逃亡せざるを得なかったメッカを征服し、さらにはアラブの他の諸部族との戦いにも勝利したのち、メディナで病没した。彼の死後、後継者たちは、積極的な膨張政策をとった。正統カリフ第2代のウマルは、^(c) ササン朝への攻撃を強めるとともに、イスラーム体制強化のために ^(d) アターの制度を定めた。

正統カリフの時代は4代で終わった。シリア総督をしていた **B** がイスラーム史上初の世襲王朝としてウマイヤ朝を開いた。ウマイヤ朝は膨張政策をさらに進め、北アフリカを西進し、その後イベリア半島にまで攻め入り、西ゴート王国を滅ぼした。フランク王国の領域にも進出したが、732年の **C** に敗れ、その後も ^(e) フランク王国の諸王のイスラームへの対抗策によって、西ヨーロッパにおける拡大は止まった。

ウマイヤ朝は、その存在を認めないイスラームの諸派の反乱、非アラブ人改宗者(マワーリー)の不满など不安定要因も抱え、最終的にはアッバース家の革命によって750年に倒され、^(f) アッバース朝が成立した。アッバース朝の君主は、代々カリフを称し、中央集権体制の確立に努めたが、9世紀に入ると衰えを示すようになり、^(g) イスラーム圏各地で自立傾向が強まった。次第にアッバース朝カリフは名目だけの存在になり、1258年、**D** 率いるモンゴル軍によってアッバース朝は滅ぼされた。

問1 下線部(a)について、[1]6世紀半ばのササン朝に関する記述として正しいものはどれか。[2]6世紀半ば、東方ではササン朝と対峙し、イタリア方面・北アフリカでは東ゴート王国やヴァンダル王国を滅ぼした東ローマ(ビザンツ)皇帝は誰か。それぞれ、①～⑥の中から一つ選びなさい。解答番号は、・。

- [1] ① アルダシール1世はバクトリアを滅ぼし東方に領土を拡大し、宗教面ではマズダク教を国教とした。
- ② アルダシール1世はローマ軍を破ってメソポタミアの支配権を固め、宗教面ではゾロアスター教を弾圧した。
- ③ ホスロー1世はパルティアを滅ぼし東方に領土を広げ、宗教面ではゾロアスター教を国教とした。
- ④ ホスロー1世は突厥と結んでエフタルを滅ぼし東方に領土を広げ、宗教面ではマズダク教を弾圧した。
- ⑤ シャープール1世はローマの軍を破りメソポタミアの支配権を固め、宗教面ではマズダク教を国教とした。
- ⑥ シャープール1世はバクトリアを滅ぼし東方に領土を拡大し、宗教面ではゾロアスター教を弾圧した。

- [2] ① ユスティニアヌス1世 ② ヘラクレイオス1世
- ③ ネルウァ帝 ④ レオン3世
- ⑤ ウァレリアヌス帝 ⑥ コンスタンティヌス帝

問2 に当てはまる語句はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- ① スフィンクス ② ストゥーパ ③ ジググラト
- ④ カーバ ⑤ ミナレット

問3 下線部(b)について、[1]イスラームでは、ムハンマドが仲間とともにメッカからメディナ(ヤスリブ)に移ったことを聖遷(ヒジュラ)と呼び、イスラーム暦元年とする。この年は西暦何年にあたるか。[2]メディナにおいて成立したムスリム(イスラーム信者)の共同体を何と呼ぶか。それぞれ、①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**4**・**5**。

[1] ① 610年 ② 622年 ③ 630年 ④ 632年 **4**

[2] ① ミスル ② ウラマー ③ ウンマ ④ マドラサ **5**

問4 下線部(c)について、642年、ササン朝の滅亡を決定づけたイスラーム勢力とササン朝軍の戦いを何というか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**6**。

- ① パーニーパットの戦い ② イッソスの戦い ③ アルベラの戦い
④ ニハーヴァンドの戦い ⑤ チャルディラーンの戦い

問5 下線部(d)に関する記述として正しいものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**7**。

- ① ムスリムが統治する地域で、異教徒が支払うべき人頭税。
② 各ムスリムに対して、その貢献度に応じて支給年額が定められた、俸給・年金制度。
③ ムスリム・非ムスリムを問わず農地に課せられた地租。
④ 収益を生む私財の所有者が自らの権利を放棄してイスラームの目的にかなうために行う寄進制度。
⑤ 俸給のかわりに征服地を与えられたムスリムが得たその地域の徴税権。

問6 **B**に当てはまる人物は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**8**。

- ① アブー=バクル ② ウスマーン ③ ムアーウィヤ
④ サラーフ=アッディーン ⑤ アブド=アルマリク

問7 **C** に当てはまる戦いはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**9**。

- ① ヘースティングズの戦い
- ② レヒフェルトの戦い
- ③ ニコポリスの戦い
- ④ クレシーの戦い
- ⑤ トゥール・ポワティエ間の戦い

問8 下線部(e)について、フランク王国最盛期の王にしてローマ皇帝としても戴冠されたカール大帝は、イベリア半島に辺境伯領を置くなどして、イスラーム勢力の浸透を防ぐことに努めた。このことを背景に、カール大帝のスペインにおけるイスラーム勢力の討伐を題材にした武勲詩が中世ヨーロッパにおいて成立した。その武勲詩はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**10**。

- ① 『ニーベルングの歌』
- ② 『ガルガンチュアとパンタグリユエルの物語』
- ③ 『ドン=キホーテ』
- ④ 『ローランの歌』
- ⑤ 『アエネイス』

問9 下線部(f)について、[1]アッバース朝第2代カリフの時代に、新都として建設された都市はどれか。[2]アッバース朝の最盛期を実現した第5代カリフで、『千夜一夜物語』に主人公の一人として登場する人物は誰か。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**11**・**12**。

- [1] ① カイロ ② バグダード ③ ダマスクス
④ コルドバ ⑤ イスファハーン

11

- [2] ① アブー=アルアッバース ② バーブル
③ マンスール ④ マームーン ⑤ ハールーン=アッラシード

12

【2】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

今から約 35 年前の 1992 年、^(a)かつてローマ教会から異端と見なされたまま亡くなった天文学者ガリレイ (ガリレオ=ガリレイ) の名誉回復が行われた。その学者に対して行われた異端審問は誤りだったと、1992 年当時の^(b)ローマ教皇ヨハネ・パウロ 2 世が認めたことは、全世界的に大きな話題となった。それは、その天文学者の死後約 350 年後のことであった。

異端とはそもそも何か。異端は、正統に対する異端である。つまり、正統的立場というものが存在し、その正統的立場から外れた信仰が異端である。たとえばキリスト教においては、^(c)325 年の最初の公会議でアタナシウス派が正統と定められた。その後、^(d)「教会博士」とも「最大の教父」とも呼ばれる人物が、4 世紀から 5 世紀にかけて、正統派の教義の確立に努めた。以下ではキリスト教の歴史における「異端と破門」を見てみよう。

異端と見なされた教義を持つ集団や個人は破門されて教会組織から追放され、場合によっては命を奪われることになった。12～13 世紀に南ヨーロッパに広がったカタリ派 (アルビジョワ派)、^(e)14 世紀には神学教授ウィクリフ、15 世紀には大学総長フスが、いずれもローマ教会を批判したことによって異端とされ、^(f)カタリ派 (アルビジョワ派) はローマ教皇の提唱による十字軍によって軍事的に制圧された。ウィクリフは墓を暴かれて遺体が、フスは生きたまま火刑に処された。

また、一市民ではなく国王や神聖ローマ皇帝が破門されたこともある。とくに、^(g)破門されたドイツ国王が諸侯の離反を恐れて謝罪のため教皇を訪ね、雪の山中で 3 日間許しを請い、ようやく破門を解いてもらった事件はよく知られている。

このように異端宣告や破門は、一般に正統としての多数派が異端としての少数派や個人に対して行う措置であった。だが、単なる破門ではなく、互いに正統であることを主張するもの同士が分裂敵対する場合もあった。^(h)教会の東西分裂と、⁽ⁱ⁾カトリックとプロテスタントの分裂がこの例としてあげられる。この二つの分裂はキリスト教の歴史のみならず、世界史の流れから見ても、大きな影響を及ぼすものであった。

- [3] ① 父と子は同質ではなく、イエスの人間性を主張した。
② イエスの神性と人性は分離していると主張した。
③ 父と子は同質であるとし、のちの三位一体説につながった。
④ 神の子イエスにおいては、神性と人性が融合し一つであるとする単性論を主張した。

19

問4 下線部(d)について、『神の国』や『告白録』などの著作で知られるこの人物は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**20**。

- ① エウセビオス ② アウグスティヌス ③ アリウス
④ ネストリウス ⑤ アンセルムス

問5 下線部(e)について、ローマ教会を批判したウィクリフやフスは宗教改革の先駆者とされる。ウィクリフとフスが活動した場所の組み合わせとして、正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**21**。

- ① イギリスとベーメン
② イギリスとフランス
③ スペインとベーメン
④ スペインとフランス

問6 下線部(f)について、カタリ派討伐を主導したローマ教皇インノケンティウス3世について述べた文として、誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**22**。

- ① ドイツ皇帝オットー4世を破門した。
② 第4回ラテラノ公会議を開催した。
③ イギリスのジョン王を破門した。
④ 聖地回復を目指す聖戦を提唱し、第1回十字軍を主導した。

問7 下線部(g)について、[1]このドイツ国王が許しを請うために訪れた場所はどこか。

[2]このドイツ国王と教皇の組み合わせとして、正しいものはどれか。[3]この事件は、教皇とドイツ国王の間で起こったある事柄をめぐる争いに端を発している。

それは何か。それぞれ、①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**23**～**25**。

- [1] ① アンティオキア ② カノッサ ③ リヨン
④ アッコン

23

- [2] ① オットー1世とウルバヌス2世
② オットー1世とグレゴリウス7世
③ ハインリヒ4世とウルバヌス2世
④ ハインリヒ4世とグレゴリウス7世

24

- [3] ① 聖像崇拜 ② 反ユダヤ主義 ③ 聖職叙任権
④ 聖職者の妻帯

25

問8 下線部(h)について、分裂後の東側におけるギリシア正教会の中心となった教会はどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**26**。

- ① コプト教会 ② アルメニア教会 ③ アレクサンドリア教会
④ コンスタンティノーブル教会

問9 下線部(i)について、カトリックという言葉の意味として正しいものはどれか。

次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**27**。

- ① 普遍的 ② 神秘的 ③ 一神的
④ 平和的

【3】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

イギリス人の北米大陸への入植にはいくつかパターンがあった。たとえば「会社植民地」と呼ばれるものがある。これは、「ジョイント・ストック・カンパニー（共同出資会社）」を設立し、国王の勅許状を得て、植民を行うというものである。富の獲得を目的としたこの種類の植民地で^(a) ジェームズ 1 世の勅許状を得て 1607 年に建設された、北米最初のイギリス植民地が **A** 植民地である。もう一つ、宗教的理由から植民地が建設された場合がある。代表的な例が 1620 年、^(b) カルヴァン派のピューリタンの「ピルグリム・ファーザーズ（巡礼始祖）」によって建設されたプリマス植民地である。ピルグリム・ファーザーズはピューリタンの中でもイギリス（イングランド）国教会から離脱を主張する分離派に属する人々で、信仰の自由を求め当初は^(c) オランダに移住したのだが、その後、自分たちだけの信仰共同体の建設を目指しプリマス植民地を作ったのだった。

北米大陸への進出では、ヨーロッパのいくつかの国が競合していたが、イギリスの優位が確定したのは七年戦争（北米大陸でのフレンチ=インディアン戦争）の講和条約^(d) パリ条約においてであった。だが、七年戦争（フレンチ=インディアン戦争）での勝利は、北米大陸の 13 植民地統治の崩壊の始まりでもあった。戦争による財政赤字への対策と植民地統治の費用捻出のため、イギリス政府は課税を強化した。その一端として 1765 年に制定した印紙法が植民地人の反発を招くことになったのである。「**B** なくして課税なし」が反対運動のスローガンとなった。印紙法自体は翌 1766 年撤回されたが、1773 年には^(e) 茶法が制定され、これへの反発としてボストン茶会事件が起きた。これに対し、イギリス政府は弾圧政策を強め、13 植民地との関係はさらに悪化した。13 植民地側は翌 1774 年、第 1 回^(f) 大陸会議を開き、弾圧策の撤回を求めたが、状況は好転せず、ついに 1775 年 4 月、マサチューセッツのレキシントン・コンコードで植民地側とイギリス本国軍の武力衝突が起こった。その 3 週間後に第 2 回大陸会議が開かれ、戦争を 13 植民地全体の戦争として戦うことが決められた。その時点では、まだ独立の意志は明確に示されていたわけではなかった。しかし、1776 年 1 月に **C** が『コモン=センス』において独立を主張すると、瞬く間に独立への動きが加速し、ついに 1776 年、継続していた第 2 回大陸会議において^(g) 独立宣言が発せられたのである。翌 1777 年、13

植民地は^(h) 連合会議を中央政府と認めるアメリカ連合規約を制定した。合衆国初の成文憲法とされるものであるが、この間も⁽ⁱ⁾ 独立戦争は続いていた。ようやくそれが終結し、合衆国が国際的にも認知されたのは、1783年のパリ条約においてであった。

問1 下線部(a)について、ジェームズ1世の属した王朝はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**28**。

- ① テューダー朝 ② ステュアート朝 ③ プランタジネット朝
④ ノルマン朝 ⑤ ハノーヴァー朝

問2 **A** に当てはまる植民地はどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**29**。

- ① ペンシルヴェニア ② ジョージア ③ ヴァージニア
④ メイン

問3 下線部(b)について、カルヴァンおよびカルヴァン派に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**30**。

- ① カルヴァンは、魂が救われるか否かは神によりあらかじめ定められているとする予定説を唱えた。
② カルヴァンは、拠点としたチューリヒに神権政治を敷くとともに、ここから各地に自らの教えを伝える人々を派遣した。
③ カルヴァンの主著は『キリスト教綱要』である。
④ フランスにおけるカルヴァン派の呼称はユグノーである。
⑤ スコットランドにおけるカルヴァン派の呼称はプレスビテリアンである。

問4 下線部(c)について、[1]ピルグリム・ファーザーズが滞在したオランダは、1648年のウェストファリア条約で独立が国際的に認められるまで、スペインからの独立戦争を継続していた。独立戦争開始から1648年のウェストファリア条約までのオランダに関する記述として正しいものはどれか。[2]明暗をたくみに使い「光と影の画家」とも呼ばれる、『夜警』を代表作とする17世紀オランダの画家は誰か。[3]ユダヤ人でありながらユダヤ教会から追放されたが、思索を深め、自然と神は同一であるとする汎神論を打ち立てた17世紀オランダの哲学者は誰か。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**31** ～ **33**。

- [1] ① ネーデルラント諸州は、スペイン王カルロス1世（神聖ローマ皇帝カール5世）のカトリック強制策や重税に反発し、独立戦争を始めた。
- ② ネーデルラント北部7州は、独立戦争からの南部の戦線離脱を受け、結束を固めるため、シュマルカルデン同盟を結んだ。
- ③ スペインの圧政に対してアントウェルペンを中心とするネーデルラント南部10州はユトレヒト同盟を結成し、信教の自由を得るまで戦うことを誓いあった。
- ④ ホラント州を中心とするネーデルラント南部10州は、長年の独立戦争で財政負担の増したスペインとの休戦条約の締結に成功した。
- ⑤ オラニエ公ウィレムは、独立戦争を指導し、ネーデルラント連邦共和国初代総督となったが、カトリック教徒に暗殺された。

31

- [2] ① ワトー ② ルーベンス ③ ベラスケス
- ④ レンブラント ⑤ フェルメール

32

- [3] ① ライプニッツ ② パスカル ③ スピノザ
- ④ ルソー ⑤ デイドロ

33

問5 下線部(d)について、イギリス・フランス・スペインの間で結ばれたこのパリ条約での北米の各地域の帰趨に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**34**。

- ① カナダがフランスからイギリスに割譲された。
- ② ミシシッピ川以東のルイジアナがフランスからイギリスに割譲された。
- ③ テキサスがスペインからイギリスに割譲された。
- ④ ミシシッピ川以西のルイジアナがフランスからスペインに割譲された。

問6 **B** に当てはまる語句はどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**35**。

- ① 同意 ② 議会 ③ 自治
- ④ 代表

問7 下線部(e)に関する記述として正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**36**。

- ① イギリス東インド会社を破綻から救うため、イギリス政府が東インド会社が13植民地で販売する茶を免税とした法律。
- ② 財政難に苦しむイギリス政府が、13植民地が輸入するすべての茶に関して、13植民地の港で高率の関税をかけることにした法律。
- ③ 財政難に苦しむイギリス政府が、イギリス東インド会社が13植民地への茶の輸入を独占することを認め、その代わりに高率の税金を取ることを定めた法律。
- ④ イギリス政府が、13植民地の茶の輸入に際しては、自由貿易の建前からイギリス東インド会社の独占を認めず、どの商人であれ、どこの国の茶を扱ってもいいとしたが、ただし、必ずすべてイギリス船で運搬しかつイギリス本国を経由して、すなわち本国への輸入税を払ったうえで輸入すべしと決めた法律。

問8 下線部(f)について、第1回、第2回の大陸会議、その後の憲法制定会議はすべて同じ都市で開かれた。その都市はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

解答番号は、**37**。

- ① ワシントン ② サンフランシスコ ③ ボストン
- ④ リッチモンド ⑤ フィラデルフィア

問9 **C** に当てはまる『コモン=センス』の著者は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**38**。

- ① トマス=モア ② トマス=ペイン ③ トマス=アキナス
- ④ トマス=マン ⑤ トマス=ジェファソン

問10 下線部(g)について、この独立宣言には、人民の安全と幸福を破壊するような政策をとる政府に対しては、人民はそれに抵抗し、その政府を改革あるいは廃止する権利を有するとする、いわゆる「抵抗権」が盛り込まれている。この抵抗権の考え方を『統治二論』において打ち出し、独立宣言の起草者たちにも大きな影響を与えたイギリスの思想家は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**39**。

- ① ホブズ ② グロティウス ③ モンテスキュー
- ④ フランシス=ベーコン ⑤ ロック

問11 下線部(h)に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**40**。

- ① 連合会議は外交・戦争の決定および条約締結の権利を有すると定めた。
- ② 連合会議は貨幣鑄造権を有すると定めた。
- ③ 連合会議は郵便政策を行う権利を有すると定めた。
- ④ 連合会議は徴税権および常備軍設置の権利を有すると定めた。

問12 下線部(i)について、独立戦争における13植民地側の勝利を決定づけた戦いはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**41**。

- ① ゲティスバーグの戦い
- ② タンネンベルクの戦い
- ③ ヨークタウンの戦い
- ④ ワーテルローの戦い
- ⑤ ソンムの戦い

【4】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

1911 年、**A** で生じた湖北新軍による武装蜂起がきっかけとなり、辛亥革命が勃発した。この動きが各地に広がり、南部の諸省は清朝からの独立を宣言するに至った。1912 年、**B** で^(a)孫文を臨時大総統とする中華民国の成立が宣言された。これに対して清朝は **C** を起用し、巻き返しをはかったが、**C** は革命側と取引を行い、1912 年 2 月に宣統帝を退位させ、清朝は滅亡した。

1917 年、中華民国は、第一次世界大戦において、協商国の要請に応じ、ドイツなどに宣戦した。中華民国は戦勝国として講和会議に参加し、二十一か条の要求の取り消しや^(b)不平等条約の改正を訴えた。だが、ヴェルサイユ条約において山東省における旧ドイツ権益は **D** に譲渡されることになり、これに対する^(c)抗議運動が巻き起こった。

1924 年、孫文は^(d)中国共産党との協力、すなわち国共合作を認めた。だが、翌 1925 年、孫文は「革命なお未だ成功せず」の言葉を残し、死去した。後継者となった **E** は国民党を指揮し、**E** の率いる国民革命軍は北伐を開始した。

このように、中国において国権回復の機運が高まる状況の中、日本の軍部は危機感を抱き、武力による中国での権益拡大を目指した。^(e)1931 年、日本の関東軍は満洲事変を起こし、翌年には傀儡国家、満洲国を樹立した。

この間、**E** 率いる国民政府は日本軍と戦うことよりも、中国共産党を攻撃することに精力を注いだ。だが、中国共産党は国民政府軍との戦いに苦しみながら、1930 年代半ばには毛沢東を指導者とする体制を整え、第二次世界大戦後には国共内戦に勝利し、1949 年、毛沢東を主席とする^(f)中華人民共和国の建国を果たすことになる。

問 1 **A** に当てはまる地名はどれか。次の①～⑥の中から一つ選びなさい。解答番号は、**42**。

① 太原

② 漢口

③ 天津

④ 武昌

⑤ 開封

⑥ 厦門

問7 下線部(c)について、この抗議運動の名称はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**48**。

- ① 愛国啓蒙運動 ② 三・一独立運動 ③ 五・四運動
④ 五・三〇運動 ⑤ 新文化運動

問8 下線部(d)に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**49**。

- ① 「連ソ・容共・扶助工農」のスローガンのもと、国共合作を進めた。
② 中国共産党はコミンテルンの指導を受け、国共合作に踏み切った。
③ 国共合作はソ連の「カラハン宣言」を受けて成立した。
④ 両党の合作は、共産党員が個人として国民党に加入する「党内合作」の形をとった。
⑤ 国共合作は上海クーデタで崩壊した。

問9 **E** に当てはまる人物は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**50**。

- ① 鄧小平 ② 劉少奇 ③ 李登輝
④ 蔣介石 ⑤ 陳独秀

問10 下線部(e)について、[1]この事変以前の1928年、関東軍は、中国軍閥の指導者の一人を爆殺する事件をすでに起こしている。爆殺された人物は誰か。[2]この満洲事変のきっかけとなった、関東軍の自作自演の事件はどれか。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**51**・**52**。

- [1] ① 胡適 ② 張作霖 ③ 宋教仁
④ 習近平 ⑤ 周恩来

51

- [2] ① 西安事件 ② 天安門事件 ③ 済南事件
④ 光州事件 ⑤ 柳条湖事件

52

問11 下線部(f)について、1949年の建国から1976年の毛沢東の死に至るまでの期間の中国（中華人民共和国）に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**53**。

- ① 朝鮮戦争において、北朝鮮軍を支援するため、中国の軍が義勇軍という名目で投入された。
- ② 重工業化の促進と農業の集団化推進のための第1次五カ年計画が実施された。
- ③ 「大躍進」政策が強引に進められ、数千万人の餓死者を出す結果に終わった。
- ④ ソ連におけるスターリン批判に端を発した中ソ対立が深まり、ついにはウスリー川中洲の珍宝島（ダマンスキー島）で双方死者を出す軍事衝突が起こった。
- ⑤ ベトナム軍がカンボジアに侵攻したことを「懲罰する」として、中国軍がベトナムに攻撃を行い、中越戦争が起こった。